

はくもくれん

加須市立不動岡小学校
学校だより 5月号
令和8年5月1日 No.2



学校教育目標

「考える子

助け合う子

元気な子」



校長 大勝 進

「考える子」「元気な子」

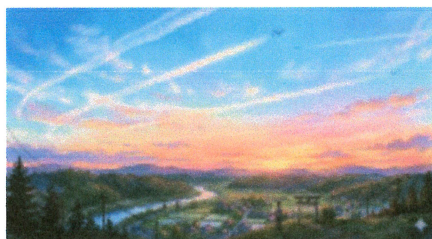
ピーンと伸びた きれいな飛行機雲

新学期が始まって1ヶ月が過ぎました。こどもたちは新しい先生や教室に慣れようと必死に生活したことでしょう。世間では「ゴールデンウィーク」、少しの休憩をとって、連休明けからまた再稼働したいと思います。

4月下旬、空を見上げたらピーンと伸びたきれいな飛行機雲を何度も見つけました。きっと空気が澄んでいて、風もなく穏やかな空なんだろうと思いました。しかし、調べてみたら意外なことが分かりました。ピーンと伸びたきれいな飛行機雲、実はその後天気が悪くなる前兆なんだそうです。きれいな一本線とはイメージが違います。今回はこの時期の天気まつわるお話を紹介します。

- ・4月29日は東京では晴れる確率が高い「晴れの特異日」。
- ・最近のゴールデンウィークは、夏日または真夏日になることが多い。
- ・この時期は自然現象や生き物の行動から天気を予想する「観天望気」があてはまる時期。例：猫が顔を洗うと雨、すずめが朝からさわがしいと晴れ、山にかさ雲がかかると雨、つばめが低空飛行すると雨、など。
- ・山の天気は変わりやすい。午前は快晴でも午後になったら雷雨、吹雪ということもある。
- ・降水確率0%でも雨は降る。降水確率は10%刻みで発表されるため、四捨五入して10%未満が0%と表示される。つまり4%以下は雨が降る可能性はある。

ゴールデンウィークは晴れの日になることが多いと考えていましたが、実は雨が降ったり悪天候になることも多いということが分かりました。こどもたちには安全で思い出に残る楽しい連休を過ごしてほしいです。



←生成AIに描いてもらった飛行機雲のイラスト